

2010.9.5 朝日

# 第一生命、新たに不払い

生命保険大手の第一生命保険は4日、契約者に保険金や給付金を支払っていない「不払い」が新たに見つかったことを明らかにした。社内調査により、2007年に金融厅から命じられて一度調べた約429万件の契約の中から、

当時見つけた約7万件（計189億円分）以外に、不払い」が新たに見つかったことを見つかったとい例が出てきた。同社は調べ進め、不払いを確認できた契約者に保険金を支払う方針だ。

不払いの恐れがあると判断した契約者の一部に案内状を郵送し、過去に治療を受けた病院の診断書などの提出を求め、調べたところ確認できた。

①病院で治療を受けて保険が、確認できなかつた」と説明している。（寺西和男）

金を請求した契約者が、過去に別の病院でも治療を受けていた分②入院途中に保険金を請求して受け取った契約者が、その後も入院して治療を受けていた分、などを中心に調べているという。

第一生命の不払いをめぐりては昨年以降、複数の職員が「幹部が不払いを隠している。さらに数万件の不払いが存在する可能性がある」と金融厅に内部告発していた。

第一生命は、07年以降、全

契約者向けて冊子を送るなど

して「不払い」を確認できた

例もあるとし、今回新たな不

払いが分かつたのは「自主的

に調査するなど改善を進めて

きた結果だ」と主張している。

一度調べた中から不払い

が見つかったことについては

「07年の調査は時間や人員が

限られる中で最大限行つた

が、確認できなかつた」と説

明している。（寺西和男）